

四国8の字ネットワークの整備促進

政策提言先 国土交通省

政策提言の要旨

南海トラフ地震発生時に甚大な被害が想定される本県では、命を守りつなぐための防災拠点の機能強化等を推進しています。防災拠点間の連携強化や広域からの円滑な支援体制の事前構築による地域防災力の向上に加え、近年、激甚化する豪雨災害等に対する県全体の防災力を向上させるためにも、災害に強い「四国8の字ネットワーク」は不可欠な基盤です。

また、本県では、「若者が誇りと志を持って働ける高知県」の実現を目指して、販路の拡大による地産外商の強化や新たな観光拠点の整備による観光誘客などの取り組みを進めています。

「四国8の字ネットワーク」は、こうした経済活性化の取り組みと一体となって、商圈や交流人口のさらなる拡大等、より大きな効果を地域にもたらすものです。

このため、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策等により、整備に必要となる予算を当初予算で確保し、大規模災害時の生命線となり経済活性化の要となる「四国8の字ネットワーク」の整備を早急かつ計画的に進めていただくよう提言します。

【政策提言の具体的内容】

大規模災害時の備えを高め、地域経済の活性化に不可欠な
四国8の字ネットワークの整備は急務であり、以下の項目を提言します。

1. 事業中箇所早期開通

早期供用開始により、地域に様々な効果がいち早くもたらされます。

【早期開通に向けた整備促進、補助事業箇所の予算確保】

四国横断自動車道：窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路

高知東部自動車道：南国安芸道路（高知龍馬空港～香南のいち、芸西西～安芸西）

阿南安芸自動車道：海部野根道路、野根安倉道路（直轄権限代行）、安芸道路

北川道路1工区及び北川道路2-2工区（補助事業費の確保）

2. 計画段階評価完了区間の早期事業化

高速道路ネットワークの構築により、整備効果を最大限発揮することが可能となります。

四国横断自動車道：宿毛～内海

阿南安芸自動車道：奈半利～安芸

3. 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づく暫定2車線区間の 4車線化の着実な実施

暫定2車線区間の4車線化により、安全で安定した利用の確保と災害への備えが高まります。

高知自動車道：土佐PA～須崎東

【政策提言の理由】

阿南安芸自動車道を構成する北川道路1工区の新規事業化（補助事業）は、四国8の字ネットワークの整備の加速化につながるものであり、感謝を申し上げます。

高速道路ネットワークは、大規模災害への備えとして地域の防災力を向上させるとともに、地域経済の活性化に不可欠であることから、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策等により、整備に必要となる予算を当初予算で確保したうえで、早急かつ計画的に整備が進められるべきと考えます。

【高知県担当課】土木部 道路課

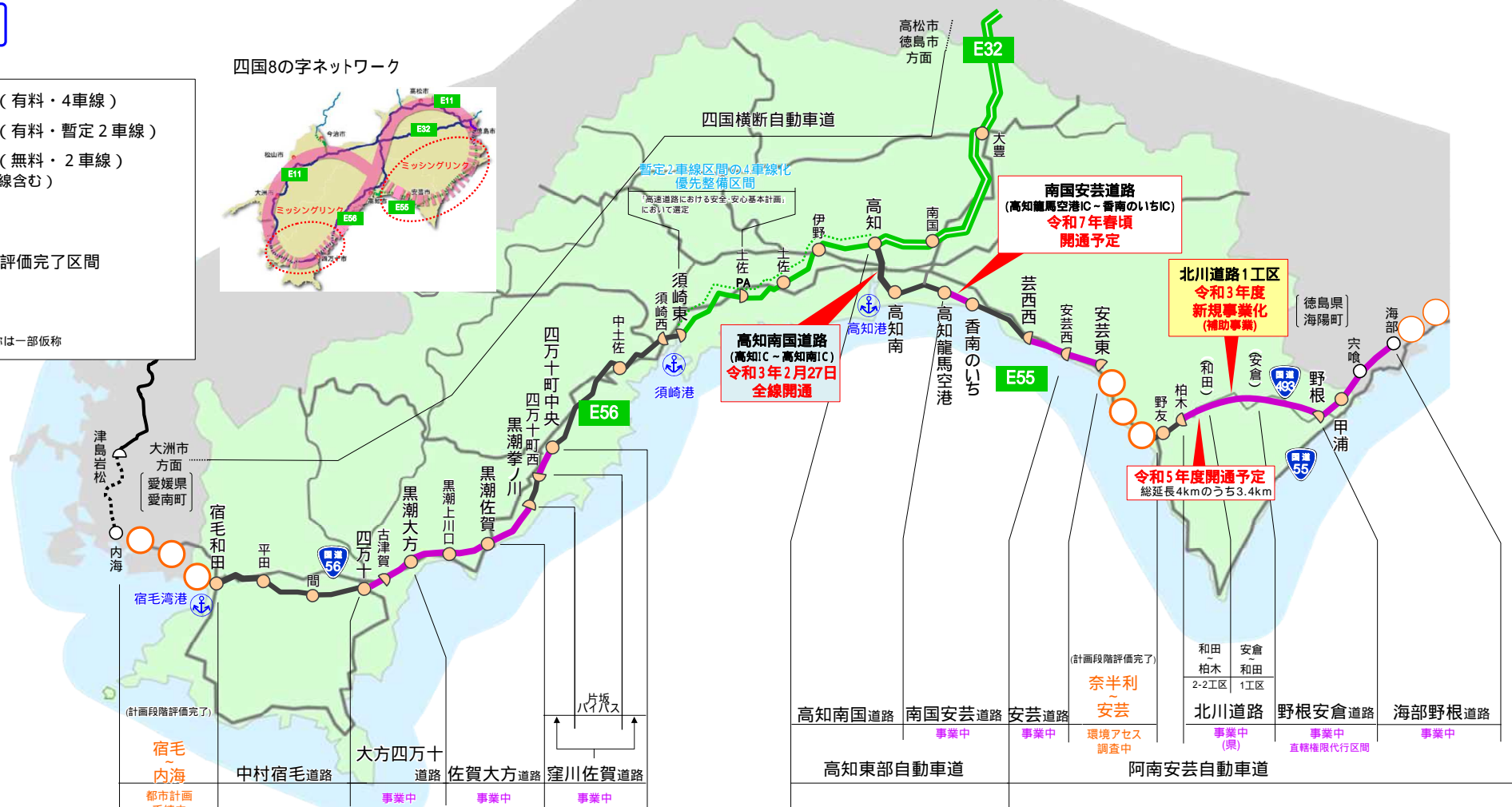
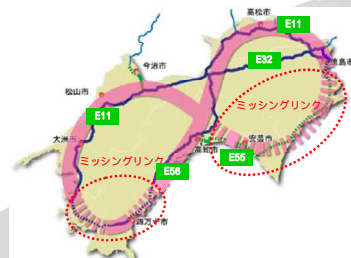
整備状況

凡例

- (緑) : 開通済 (有料・4車線)
- - - (緑) : 開通済 (有料・暫定2車線)
- (黒) : 開通済 (無料・2車線) (暫定2車線含む)
- (紫) : 事業中
- (灰) : 一般国道
- (橙) : 計画段階評価完了区間
- (橙) : 主なIC
- ⚓ (青) : 重要港湾

事業中区間のICの名称は一部仮称

四国8の字ネットワーク



大規模災害時の備えを高め、地域経済の活性化に不可欠な四国8の字ネットワークの整備は急務

1 事業中箇所の早期開通

- 四国横断自動車道: 窪川佐賀道路、佐賀大方道路、大方四万十道路
- 高知東部自動車道: 南国安芸道路 (高知龍馬空港～香南のいち、芸西西～安芸西)
- 阿南安芸自動車道: 海部野根道路、野根安倉道路 (直轄権限代行)、安芸道路
北川道路1工区及び北川道路2-2工区 (補助事業費の確保)

2 計画段階評価完了区間の早期事業化

- 四国横断自動車道: 宿毛～内海
- 阿南安芸自動車道: 奈半利～安芸

3 「高速道路における安全・安心基本計画」に基づく暫定2車線区間の4車線化の着実な実施

- 高知自動車道: 土佐PA～須崎東

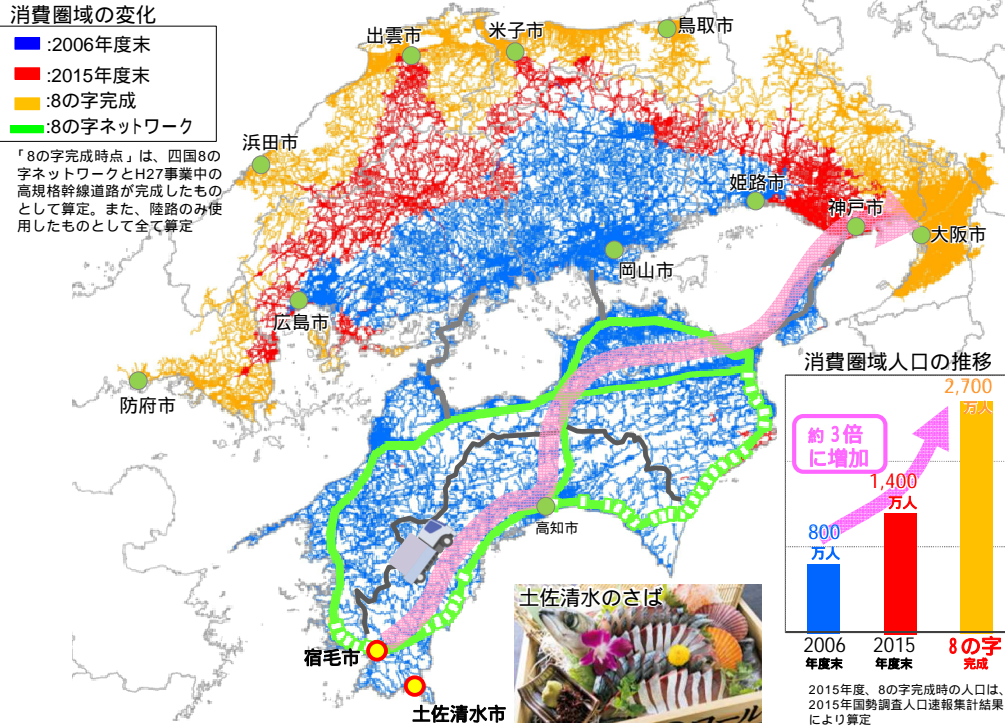
切迫度の高まる南海トラフ地震に備えるためにも、防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策等によるミッシングリンク解消、ダブルネットワーク構築が不可欠

消費圏拡大 関西などの大規模消費圏への輸送を支える

宿毛市からの消費圏域(6時間圏域)の拡大
消費圏域の変化

- :2006年度末
- :2015年度末
- :8の字完成
- :8の字ネットワーク

「8の字完成時点」は、四国8の字ネットワークとH27事業中の高規格幹線道路が完成したものととして算定。また、陸路のみ使用したものとして全て算定



特産物の効率的な輸送による関西圏の経済活力を誘引

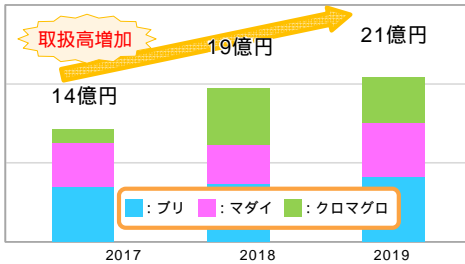
遠方への活魚輸送に不可欠な高速道路 (高知自動車道)



「土佐の清水さば」活魚を提供する飲食店が
関西に開店



県産養殖魚取扱高の増加 (大阪市中央卸売市場)
大阪市中央卸売市場HP公表資料をもとに算定



産地加工体制の強化による生産性の向上 (宿毛市)



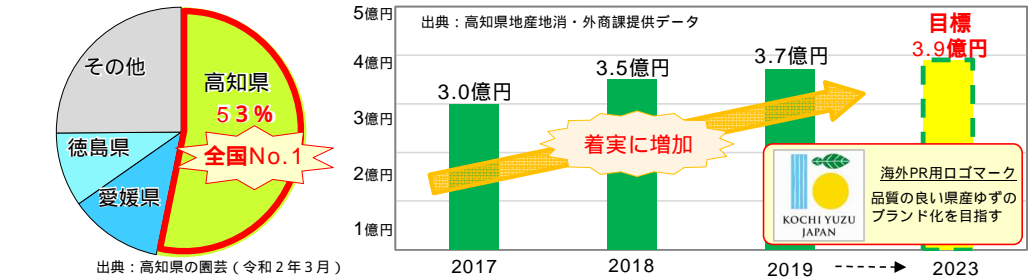
輸出拡大 地域の基幹産業の生産拡大・輸出拡大を支える

県東部地域の基幹産業を支える (北川村の事例)

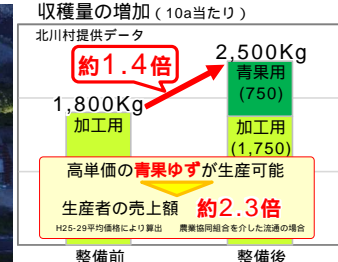
生産地からの主な輸出ルート 青果の場合: 北川村 成田空港 EU (欧州連合) など



H30高知県産ゆずの出荷量シェア 県産ゆずの輸出額推移 (青果・果汁・皮の合計)



農地集約事業によるゆず園地の整備と期待される効果



スマート農業に向けた実証実験



ゆずの生産・出荷を支える国道493号における課題

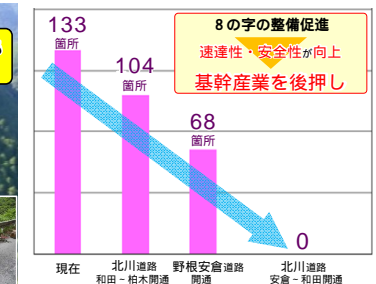
手入れや出荷などでも国道493号を利用



国道493号では崩落や落石が度々発生



国道493号の落石及び崩壊危険箇所状況



高知県の観光 ウィズ、アフターコロナの観光振興を支える

整備状況 【観光拠点等】 観光庁「観光入込客数統計に関する共通基準」に基づき高知県道路課にて調査・集計

西部地域

【8の字完成後】 高知ICから**2.5時間**で全ての観光地等に到達可能 (51箇所)

西部地域：宿毛市、土佐清水市、四万十市、大月町、三原村、黒潮町

東部地域

【8の字完成後】 高知ICから**1.5時間**で全ての観光地等に到達可能 (34箇所)

東部地域：室戸利町、安芸市、東洋町、北川村、馬路村、芸西村

8割以上が自動車を利用

出典：R1県外観光客入込・動態調査報告書(高知県観光政策課)

事業中区間のICの名称は一部仮称

屋外観光需要の増加と観光拠点の整備等により
コロナ禍でも一定の入込を堅持

県内のキャンプ場入込状況(8月-9月) 延べ宿泊者対前年比(令和2年8月)

県内主要観光施設(キャンプ場5施設)

R1: 約126万人 → R2: 約141万人

屋外観光需要増

出典：高知県地域観光課提供資料

減少率 全国最小 約68%

一定の入込を堅持

約41%

出典：宿泊旅行統計調査(国土交通省観光庁)

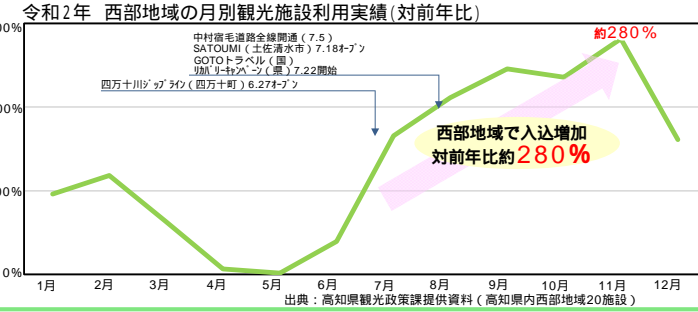
新しい生活様式への転換(テレワークの普及) ワケーション誘致ツアーの開催

【土佐清水市】 ワケーションツウカイイベント

17社23名が参加

参加者の声として、「非常によいロケーション」「自然の音しかなく仕事に集中できた」などワケーションのためのロケーションとして非常に好意的な意見が多かった反面参加者の**4割超**から移動時間(距離)の長さ等、**交通の課題**も

出典：高知県地域観光課提供資料(イベント参加者へのアンケート結果を道路課にて分析)



関西・高知経済連携強化

～令和7年大阪・関西万博、令和8年以降の大阪IRを見据えて～

大阪・関西万博を見据え、関西と高知を結ぶ新たな旅行商品の創出

都市型観光と自然・体験型観光のコラボ

連携協定を締結

令和2年10月27日 大阪観光局、高知県高知県観光局(イベント)協会

西部地域 自然や体験を活かした滞在型観光を支える

1 【四万十市】

四万十川カヌー体験

2 【宿毛市】

ファミリーフィッシング

3 【土佐清水市】

スノーボードと水泳 キャンプフィールド

体験型観光商品の利用者数と商品数の推移

対象：四万十市、宿毛市、土佐清水市、黒潮町、大月町、三原村

目標値を大幅に上回る

H27: 1.5万人, 78商品
H29: 2.0万人, 98商品
R1: 3.0万人, 104商品
R7目標: 2.5万人

H27 R1 利用者数 約**2倍**

出典：(一社)幅多広域観光協議会提供資料

【R2.7.18オープン】 県立 足摺海洋館「SATOUMI」

館内展示と周辺の自然やアケビ「タイ」が運動した新しい水族館

【R3.2末】約**16万人** 初年度目標11万2千人

東部地域 「自然」、「歴史」の観光資源による観光人口の増加を支える

4 【安芸市】

岩崎彌太郎生家

5 【北川村】

北川村民家の歴史マルモッタン

6 【東洋町】

生見海岸 全日本サーフィン選手権大会

体験プログラムの入込客数

対象：室戸市、安芸市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村

6.0万人 (H28) → 6.3万人 (H29) → 6.3万人 (H30) → 7.5万人 (R1)

着実に増加

出典：(一社)高知県東部観光協議会提供資料

地域への誘客拡大に向けた取り組み 観光拠点の再整備(民間活力の導入)

7 【安田町】 安田川Aユおどる清流キャンプ場

【R3.4リニューアルオープン】

大手アウトドアブランドアドバイザーによる全面監修

大手アウトドアブランド用品のレンタル ドッグランサイトの整備 ツリーハウスの整備 など

季節ごとのイベントも計画予定